

デジタル活用の取り組み紹介

産業表彰先進事業所部門「デジタル活用」において受賞された江信特殊硝子株式会社は、全社一貫したDX化を実現し、生産性や顧客満足度を大きく向上させました。

【従来の課題】

表計算や手書きの紙、FAX等を用い、本社や工場、営業所ごとに製造管理。各部署間での問い合わせや、確認作業に時間がかかっていた。

【取り組み】

・様々な機能と連携可能なノーコードアプリ開発プラットフォームを導入し連携
・定型業務を自動化するRPAツール

●製造指示や工程管理、入出履歴等をシステムで一括管理が可能に
●受発注や経理等の事務業務が自動化され、大幅な業務効率化を実現



江信特殊硝子株式会社
所在地：住吉2-25-5
創業：昭和35年(1960年)
事業内容：
半導体製造装置に使用される
石英ガラス製造

取り組みポイントを伺いました！

・デジタル活用のため、どのように人材育成や人員配置の見直しを行いましたか？

まず、デジタル活用において社員の方達の心理的ハードルを下げるが必要不可欠でした。私自身も含め、これまでの業務フローや自分自身の仕事の進め方の変化に抵抗がある方が多くいたからです。

スタートを切る前に、デジタル活用を行う理由と目的、それによって得られる効果を分析し、関係者全員に丁寧に説明し、共有しました。上記を明確にしたことで各個人が果たすべき役割が浸透し、同じ方向に向かって走り出すことができました。進めていく中で生まれてきた意見やアイデアは忖度せずに発信し合い、イメージが形になっていくことの楽しさを共有し合うことができました。



江信特殊硝子株式会社
担当者 吉田 俊秀さん

・マネジメント層の働き方、意思決定の方法やスピードはどのように改善しましたか？

役職者、管理職等のマネジメント層はデジタル活用によって蓄積されたデータを基に情報収集、分析することができるようになり、電話やFAX等で情報収集していた以前と比べて、マネジメント層の時間外業務は10%削減され、業務効率化が促進されました。また、傾向や動向が数値で見える化できたことにより、個人的な感覚や感情に左右されることなく、的確で客観性を備えた意思決定が可能となりました。

・デジタル活用や人材育成で苦労されたことや、他の事業者へお伝えしたいことを教えてください。

私自身、目的は明確であったものの、手段や方法等のHowtoイメージは全くありませんでした。私人一人では前に進むことはできず、また自社にデジタルに精通した人材が不在だったため、ITコンサルティング会社の伴走型支援を受けました。

以前の当社と似た状況の事業者様は多くいらっしゃるかと存じます。まずは社員同士がざっくばらんに意見を交わし合い、「現状」を分析し、「なりたい姿」をイメージすることが一歩目だと思いました。この一歩さえ勇気を持って踏み出せば、あとは走りながらアイデアや方法は付いてくるものだと思えました。

効率化や改善にゴールは無いため、当社も引き続き研鑽を重ねます！

区では、ICT等の導入による業務改善に対する伴走型支援を実施しています。詳細は区ホームページをご確認ください。

https://www.city.koto.lg.jp/102020/sangyoshigoto/sangyo/itc_shien.html



江東ブランド専用
ウェブサイトはこちら



<https://kotobrand.jp/>



江東区の各種補助金の
ご案内はこちら



<https://www.city.koto.lg.jp/sangyoshigoto/chusho/hojokin/index.html>

こうとうの産業

産業表彰式が開催されました！

去る1月18日、令和5年度産業表彰式を開催しました。受賞された皆様、大変おめでとうございます。



江東区産業表彰式

受賞者

■ 永年継続事業所部門 (2社) 区内で100年以上事業を継続している企業

■ 奥村商事株式会社 (福住1-12-15)

明治6年(1873年)江東区佐賀にて創業、その後一色町(現在の福住)に移転。江戸時代より藍商人として阿波(徳島県)の藍玉(染料)製造を代々家業とし、阿波藍玉の販売を展開。開設以来、生命の源である「食」=「農業」の発展に寄与するため、一貫して肥料販売を続けている。農業を取り巻く環境の変化に対応して、生産現場に必要とされる肥料、農業、種、機械やサービスを提供している。

■ 神多野塗装工業株式会社 (白河1-4-14)

大正10年(1921年)江東区白河にて創業。創業以来、「技術を暮らしの中へ」をモットーに掲げ、塗装から始まり、総合建築、電気設備、空調、リフォーム、プラントにまで守備範囲を広げ、着実に事業を拡大、進化させている。地球と人間にやさしい生活環境が求められる時代にこたえるため技術や感性を磨きながら、質の高い実績と信頼を大きく育てている。

■ 優秀技能者部門 (1名)

優れた技能及び顕著な実績を有する技能者

■ 神山研處 神山 貴恵 (日本刀研師)

公益財団法人日本美術刀剣保存協会主催の「現代刀職展」の「研磨の部」において、最高の賞である特賞を7回、優秀賞8回、努力賞3回を受賞するなど、優れた技術を持っている。また、江東区・江東区教育委員会主催「受け継がれる匠の技」で公開実演を行う等の活動をしている。

■ 先進事業所部門 (1社)

デジタル活用の分野での先進的な取り組みを実施している企業

■ 江信特殊硝子株式会社 (住吉2-25-5)

取り組み状況は4面をご覧ください。

■ 永年勤続従業員部門 (16社39名)

区内の同一中小企業に20年以上勤続した従業員

永年にわたり区内中小企業に勤続し、区の産業の発展に寄与した方として、39名の皆様が表彰されました。